

〜〜 笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり 〜

## 豊松地区・地域づくり計画策定経過報告

支援センターでは、六月から計画策定委員四名により十月まで計四回の委員会を開催し、豊松地区の今後の地域づくりに何が課題で、その解決はどうすればよいのか等、精力的に検討をいただき、その内容を十一月十一日、協働支援センター代議員（円卓会議）二十三名の皆様に報告し、ご意見を賜りました。

現段階では検討途中ではございますが、地区民皆様にご報告申し上げ、是非ご意見を賜りたいと思います。

そして、皆様方のご意見ご提言を踏まえて、再度策定委員会、円卓会議で検討し、地域にとって持続可能な地域づくりに必要不可欠なそして、最重要であり実現可能な計画を策定いたします。

なお、ご意見は直接協働支援センターでも、各振興会の班長さん、役員さん、支援センター代議員さんを通じてでも結構ですので遠慮なくお寄せいただければ大変ありがたく思います。

今後の豊松地区の根幹にかかわる問題ですので、積極的なご意見を賜ります様お願い申し上げます。

## 七つの課題解決に向けてこんなことを検討しています

高齢者等が安心  
安全に暮らせる  
まちづくり



### ●高齢者等の見守り

- ① 一人暮らし高齢者等の見守り
- ② 一人暮らし高齢者等の家族と連携した見守り

### ●高齢者等の買い物支援

- ① 移動販売車の定期巡回の充実（集会所等）
- ② 近隣住民による買い物支援

### ●高齢者等の移動支援

- ① タクシーの乗り合い利用の支援
- ② シニアカーバッテリー充電場所の周知

### ●高齢者等の困りごと支援

- ① 一人暮らし高齢者等の困りごと支援（お助け隊）

### ●高齢者等の安全運転教室の開催

- ① 自家用車、シニアカー安全運転教室の開催

次のページへ続きます。

## 策定委員会開催風景



### 委員から出された意見の数々



### ●災害時における高齢者等の支援

- ① 要支援者に対する支援・協力

### ●高齢者等の住宅の確保

- ① 空き家を活用した高齢者等の住宅の確保
- ② 高齢者生活支援ハウスの利用促進

子育てしやすく、誇りを持って暮らせるまちづくり



### ●子育て支援

- ① 地区を挙げての子育て支援
- ② 子供の郷土愛の育成（様々な地区体験の提供）

### ●学習活動

- ① 生涯学習の推進
- ② ITの学習・普及

### ●伝統文化の継承

- ① 自治振興会、各種団体等の文化活動の支援（盆踊り等）
- ② 伝統芸能継承団体の活動の支援  
・渡り拍子、子供神楽、大人神楽等
- ③ 歴史文化の継承（高齢者から昔話を聞く会）

みんなで支え合い、交流が活発なまちづくり



### ●若者の交流推進

- ① 若者の交流、婚活の支援

### ●高齢者等の交流の支援

- ① 高齢者等の交流活動の支援（高齢者サロン等）
- ② 地域イベント等への参加の支援

### ●保育所、小学校行事への住民参加

- ① 保育所、小学校行事へ参加等  
みんなで支える体制づくり

### ●イベント等の活性化

- ① イベントの充実
- ② 地区全体のイベントの充実

### ●活動組織・体制等の見直し

- ① 自治振興会の組織・体制の見直し
- ② 協働支援センターを核とした地区運営の体制づくり
- ③ 地域活動人材バンクづくり

若者などのUターンが活発なまちづくり



● 情報発信

- ① Uターン情報の発信（ホームページ等）

● 空き家等の官吏の支援

- ① 空き家所有者等とのネットワークづくり
- ② 空き家管理の支援

農業が盛んな活気あるまちづくり



● 農業の担い手の育成

- ① 農業塾の設置・運営（地区の若者、Uターン者等）
- ② 集落、地域単位での農地管理体制づくり
- ③ 都市部からの就農希望者の受入れ
- ④ 農業への企業参入の促進（PR）

● 森林の管理

- ① 森林の管理・活用（間伐材、竹の活用）

都市住民との交流による賑わいのあるまちづくり



● 観光・交流環境の整備

- ① 案内看板の整備 ③ 観光、交流施設整備
- ② 宿泊施設の整備、活用（既存施設等）

● 地区出身者とのネットワーク

- ① 地区出身者との定期的な交流体制づくり
- ② 地区行事への参加の促進

● 子供の受入れの促進

- ① 保育所、小学校の維持に向けた子供の受入れ
- ・山村留学の受入れ（里親による受入れ）
- ・子育て世代の移住支援（子育て支援制度のPR、相談支援など）

● UIターン受入れ環境の整備

- ① Uターン希望者への支援
- ② UIターン者とのコミュニティづくり

● 空き家等の活用

- ① 空き家等の情報提供・PR
- ② 地区における空き家活用体制づくり
- ③ 空き家等の活用

● 農業の活性化

- ① 農産物流通の維持・推進
- ② 特産品生産の維持（トマト・蒟蒻等）
- ③ 都市部からの就農希望者の受入れ
- ④ 農業への企業参入の促進（PR）

● 農地の管理

- ① 農地の有害鳥獣対策（講習会の開催等）
- ② 家畜による農地の保全
- ③ 遊休農地の活用（市民農園・家庭菜園等）

● 情報発信

- ① 地区の魅力発信（ホームページ等）

● 農山村体験の提供

- ① 地区全体で連携した農山村体験の提供
- ② 観光・交流イベントの魅力化

● もてなし体制づくり

- ① 観光、交流実施体制づくり
- ② 特徴のある食・土産品の開発



便利で住みやすいまちづくり



● 生活サービスの拠点づくり

- ①四日市賑わい通りづくり（景観整備、レンタルシニアカーの配置、空き店舗の活用）
- ②豊松プラザ21の魅力アップ（空店舗活用）

● まちづくりの拠点づくり

- ①豊松地区の情報発信（ホームページ等）
- ②まちづくりの先導（計画策定・進行管理・自治振興会等のまちづくり支援）
- ③地区全体の交流の場づくり（昼間誰でも利用できる交流の場づくり）
- ④まちづくりの拠点づくり（旧中学校跡地活用）

● 地区環境の保全

- ①地区環境を維持する担い手の確保（地区出身者、都市住民との連携）
- ②美しい景観づくり（県道沿道の美化、遊休農地での景観作物の栽培）

● 防災体制の充実

- ①自主防災体制の充実（自主防災組織相互の連携、地区全体の災害用備蓄倉庫の設置）

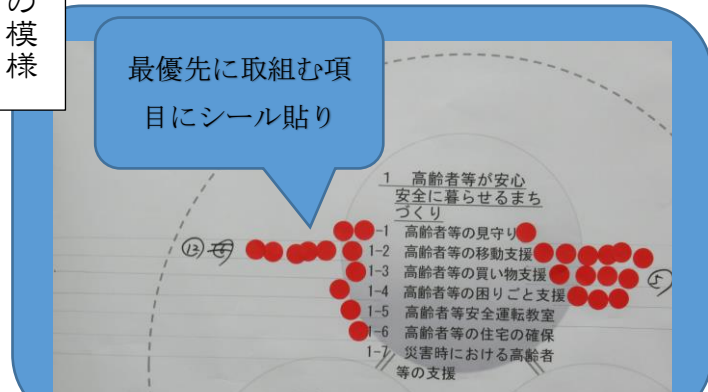
最後までお読みいただき、ありがとうございました。如何でしたでしょうか。豊松の将来にとってどれもこれも必要なものばかりですが、皆さんはどう思われますかご意見をお寄せください。 電話 84-2226



第1回円卓会議の様



最優先に取り組む項目にシール貼り



上豊松平谷のものみ櫓に、センターメインスローガンを掲げました



笑顔で暮らせる 持続可能な地域づく

暑かった夏が終わったと思ったら、早や冬に突入かと思わせる程、寒波が到来いたしました。地球環境はどうなっているのかと思われる今日この頃です。センターでは、策定委員の皆様、英知を結集いただいて、豊松地域づくり五ヶ年計画に取り組んでおります。皆様も遠慮なく事務所へお越しいただきご意見をいただければ幸甚に存じます。結びにあたりこれから益々寒さに向かいますのでご自愛の程お祈り申し上げます。